

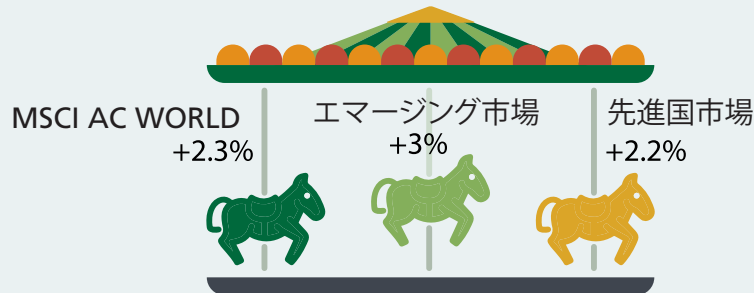
# 5月の相場不安は解消

投資家は、引き続き市場に留まりたいと考えている可能性があります。



## グローバル株式市場の5月のパフォーマンス<sup>1</sup>は良好

株式を売却した投資家は、その投資判断を後悔しているはずではありません。



## 米国の企業収益だけでは、株式市場のさらなる牽引には限界も

S&P500指数採用銘柄の2017年第1四半期の決算発表では一株当たり利益は前年比14%増となり、収益成長率は前年比7.6%となりました。米国政府の新政策が可決されれば、株式市場の押し上げ要因として期待されます。



税制改革



インフラ投資



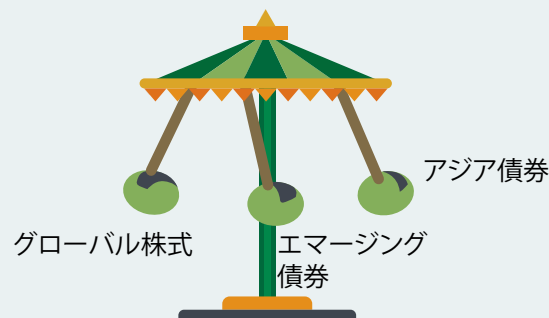
規制緩和



海外収益の  
米国還流



## グローバル株式市場とアジア債券市場にはポジティブ



### グローバル株式:

- グローバルな景気浮揚が継続
- 力強い企業収益サイクル

### エマージング債券&アジア債券:

- 健全なファンダメンタルズ
- 米ドル安の環境下、アジア債券市場の利回り上昇は吸収可能

**“年初からの株価上昇によりポートフォリオの株式保有比率が高まっている場合には、戦略に基づきリバランスを行いながら、引き続き投資を行うことが重要です。”**

ジェフ・ルイス、シニア・ストラテジスト、マニユライフ・アセット・マネジメント

出所:  
1. FactSet, マニユライフ・アセット・マネジメント、2017年5月31日現在、配当込み、米ドルベース

[当資料に関する留意事項]

- 当資料は、マニライフ・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます)が、投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、特定の投資商品の推奨を目的としたものではありません。
- 当資料記載のデータや見通し等は、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報をもとに作成しておりますが、正確性、適時性を保証するものではありません。
- 当資料の内容およびコメントは資料作成時点における経済・市場環境等について当社の見解を記載したもので当該見解は予告なく変更される場合があり、将来の経済・市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 各指数に関する著作権等の知的財産、その他一切の権利は、各々の開発元または公表元に帰属します。
- 投資信託のお申込みの際は、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)で商品内容をご確認の上、ご自身で投資のご判断をお願いいたします。
- 当資料に関する一切の権利は、引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部または全部の無断での使用・複製はできません。